



# ペットのための 災害対策



## 「地震だ！」そのときペットは・・・

地震などの災害が起き、自宅での生活が困難となった場合には避難所で避難生活を送ることになります。

犬や猫などのペットを飼育している人は、**ペットと一緒に避難**しましょう。

## 避難所でのペットの生活について

避難者の中には動物が苦手な人やアレルギーを持っている人もいるでしょうから、**避難所の屋内へペットを連れて入ることは出来ません。**

ペットは**避難所の屋外**（軒下、自転車置場等の雨風をしのげる場所）で飼育することになります。

また、避難所は様々な人が集まる共同生活の場であるため、一人ひとりが避難所のルールを守って生活することが必要です。各避難所での飼育ルールは、自主防災組織や、避難者の代表者などで組織する避難所運営委員会で決めていくことになっています。

## ペットのために今からできること

**避難所にはペットのための備蓄はありません。**

飼い主が家族と同様に、ペットの分の食料なども1週間分備えておきましょう。



### ペットのための備蓄品

- |                                   |                                |   |
|-----------------------------------|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> ペットフード、水 | <input type="checkbox"/> 食器    | <input type="checkbox"/> ガムテープ（ケージの補修）  |
| <input type="checkbox"/> 療法食、薬    | <input type="checkbox"/> ケージ   | <input type="checkbox"/> おもちゃ           |
| <input type="checkbox"/> 首輪、リード   | <input type="checkbox"/> トイレ用品 | <input type="checkbox"/> ペットの写真や飼い主の連絡先 |

避難所には他のペットも避難することになるので、普段から**他の動物を怖がらないようにする、ケージに入ることを慣らす、定期的に予防接種や寄生虫の予防、駆除を行う**などが大切です。

また、ペットとはぐれてしまった時にも、保護された際に飼い主の元に戻れるようにマイクロチップの装着を行うなどの対策も有効です。

さらに、災害時のペットの同行避難を受け入れやすい環境をつくるため、普段からご近所や飼い主仲間と良好な関係を築いておきましょう。

